

八月六日広島にて、矢須子

黒い雨

原作 井伏鱒二「黒い雨」(新潮社刊)より

上演台本 笹部博司

演出 丹野郁弓

照明 古宮俊昭

効果 岩田直行

製作 劇団民藝

企画 りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館

出演 奈良岡朋子



Photo = Jun Ishtikawa Design = Tatsuya Ariyama + Yui Yamamoto



劇団民藝公演

りゅーとびあ発
物語の女たちシリーズ

八月六日広島にて、矢須子

黒い雨

原作 井伏鱒二「黒い雨」(新潮社刊)より

出演 奈良岡朋子

上演台本 笹部博司

演出 丹野郁弓

井伏鱒二 いぶせ・ますじ

「黒い雨」はささやかな日常生活を送っている閑間重松・シゲ子夫妻と姪・矢須子の家族の物語です。矢須子を何とか嫁がせようとする夫婦ですが、次第に悲しい事実が明らかになります。未曾有の惨事に巻き込まれながらも、平常心を失わずに暮らしを営む人びと。淡々と進む物語の背景には、

市井の人びとをおそった原爆の悲劇が厳然とあります。戦後72年のいま、「黒い雨」をもたらした戦争とは何なのか——奈良岡朋子が語る一人舞台を通して一緒に考える機会となれば幸いです。

みなさまへ

四年前初めての挑戦となった一人舞台「黒い雨」。

たくさんの方の反響をいただき、

私の小さなライブワークとして

みたび皆様にお届けいたします。

やさしさを与え、

愛することをあきらめないで生きつづける。

井伏鱒二さんが描く「黒い雨」の世界を

お客様と私だけの劇空間で

共有できるのを楽しみにしています。

奈良岡朋子

1898年、広島県生まれ。本名、満寿二。中学時代は画家を志したが、長兄のすすめで志望を文学に変える。1929年「山椒魚」等で文壇に登場。38年「ジョン万次郎漂流記」で直木賞を、50年「本日休診」他により読売文学賞を受賞。65年より「新潮」誌に当初「姪の結婚」のタイトルで連載した「黒い雨」により野間文学賞を受賞。66年文化勲章を受賞。93年、95歳で逝去。

奈良岡朋子 ならおか・ともこ



◎橋本 哲

1929年、東京生まれ。48年に民衆芸術劇場(第一次民藝)の研究生となり、50年劇団民藝の設立に参加。現在は代表。初舞台は「女子寮記」(48)。「火山灰地」「ドライビングミス・デイズ」で毎日芸術賞と朝日舞台芸術賞など受賞多数。最近の舞台はホートン・フット作「パウンティフルへの旅」キャリー・ワッツ、小幡欣治作「根岸庵律女」正岡八重、テネシー・ウィリアムズ作「二人だけの芝居」クレアなど。舞台を中心に映画、テレビにも数多く出演。12月には「仕事クラブ」の女優たちに出演予定。

劇団民藝・別府市民劇場・ビーコンプラザ共催

別府公演

とき 7月26日(水)

ところ ビーコンプラザ
フィルハーモニアホール

開場PM6:00 開演PM6:30 (終演PM7:45)

*別府公演のチケットで以下の大分公演を観ることができます。

大分公演

とき 7月25日(火)

ところ iichiko 総合文化センター
音の泉ホール

開場PM1:30 開演PM2:00

チケット
全席自由

一般…2000円 障がい者手帳をお持ちの方…1000円
学生・生徒…1000円 介助者…1000円

※当日券はいずれも500円増です。

お問い合わせ
別府市民劇場

☎(0977)21-6608

別府市駅前町4-19
サンリラ駅前201

【チケット取扱】 別府市民劇場・ビーコンプラザ・トキハ別府店プレイガイド
後援/別府市・別府市教育委員会・大分合同新聞社・今日新聞社